



平成28年度阿仁伝承館・秋田大学連携展

惣山奉行 梅津政景が興した秋田の鉱山と町

開催期間 平成28年10月29日(土)～平成29年2月12日(日)

展示会場 阿仁郷土文化保存伝承館

平成28年10月29日(土)から、平成28年度阿仁伝承館・秋田大学連携展「惣山奉行梅津政景が興した秋田の鉱山と町」を、阿仁郷土文化伝承館で開催いたします。

梅津政景は、秋田藩初代藩主である佐竹義宣に仕えた家老の一人で、領内の諸鉱山を統括する惣山奉行を務めた人物です。今回の連携展では、梅津政景がいかにして秋田各地の鉱山を開発し、町作りを進めていったのか、その痕跡を辿ります。

ギャラリートークを開催します

日時◇平成28年10月29日(土)

13時30分～14時30分

案内人◇今井 忠男氏

(秋田大学鉱業博物館長)

阿仁郷土文化保存伝承館

■開館時間: 9:00～17:00

■休館日: 月曜(月曜日が祝日の場合は火曜日)  
12月29日(木)～翌1月3日(火)

■入館料: 一般400円 高校・大学生300円  
小・中学生200円(北秋田市の小・中学生は無料)  
※15名以上の団体はそれぞれ100円引き

■住所: 北秋田市阿仁銀山字下新町41-22

■電話番号: 0186-82-3658

平成28年度 第1回 鉱業博物館ボランティア研修会

平成28年10月7日(金)、平成28年度第1回 鉱業博物館サイエンスボランティア研修会が開催されました。今回は、大仙市の大盛館で開催された「秋田県鉱山サミット2016」に参加する形で行われました。

鉱山サミットでは、今井忠男館長が「絵図と写真と遺構で見る荒川鉱山史」と題して講演を行いました。講演では、この日のために特別に借り受け、公開された、「荒川鉱山真景之図」と「荒川鉱山鉱業之図」の2枚の解説が行われました。この2点は、明治23年(1890年)平福穂庵によって描かれたもので、稼働当時の荒川鉱山町の風景や作業行程が描かれています。今井館長は、荒川鉱山に関する資料は、大正時代と昭和時代のものは残っているが、明治時代の資料はあまり残っていないことや、「荒川鉱山鉱業之図」では設備や作業の様子が事細かに描かれており、いかに技術革新が進んだのかを知り得る貴重な資料である、などとお話しされました。



大煙突の遺構



モニターで見学する参加者



「荒川鉱山鉱業之図」の前で解説を聞く参加者の皆さん



今井館長

講演中の様子

その後、荒川鉱山跡地に移動し、荒川鉱山の製錬所の大煙突など、遺構の現地見学会が行われました。煙突は険しい斜面にあるため、現地まで向かう班とモニターで見学する班に分かれて行動しました。大煙突の遺構の前では、斜面を利用して建設されたことや、稼働時のシステムについての説明がありました。

荒川鉱山での研修を通して、明治から昭和初期の日本の近代化を支えた鉱山について、理解を深めた様子でした。

## 平成28年度第2回鉱業博物館開放講座

**スコットランドにみる世界一の土木構造物とその寿命**

平成28年9月28日(水)、平成28年度第2回鉱業博物館開放講座が鉱業博物館講堂で開催されました。

今回は、川上洵秋田大学名誉教授・鉱業博物館研究員が「スコットランドにみる世界一の土木構造物とその寿命」と題し講演を行いました。

最初に、1890年スコットランド首府エジンバラ近郊で建設されたフォース鉄道橋が紹介されました。鋼トラス橋の組立てには650万本におよぶりベット(鋸)が使用されていること、北海をのぞむフォース湾は常に潮風がふき、築後の維持管理に苦労があること、そして鋼材の腐食防止のため、4層塗りの塗装作業が絶えることなく続けられ、130年後の今日も湾の南北を結ぶ大動脈として供用されている、との説明がありました。

続いて、1898年に建設された世界最古のコンクリート橋・グレンフィナン鉄道橋については、溪谷を背景とした連続アーチ橋で、ハリ・ポッターの映画に登場



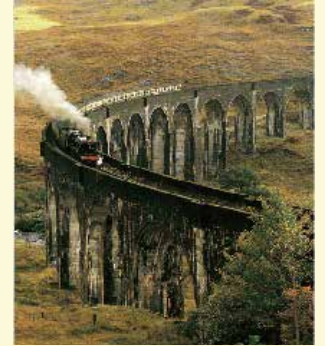
フォース鉄道橋



スコットランドの20€紙幣の絵柄に使われています



ファルカーク・ホイール



グレンフィナン鉄道高架橋



川上 洵先生



大変多くの方に聴講いただきました

した人気スポットであることや、2002年に建造された、2つの運河を結ぶ世界初の回転式ボートリフト、ファルカーク・ホイールは、そのデザインとダイナミックな動きに、現地で見ただけの参加者は感動したことなどを話されました。

最後に、構造物の長寿命化は、人の健康寿命と同様に「管理が重要」と結ばれました。

講座では、スコットランドの名産の話も交え、楽しみながら「世界一」を学ぶことができました。聴講者は約50名で、急遽、椅子席を増やす盛況ぶりでした。多くの方にご来館いただき、ありがとうございました。

**勝平中学校の生徒が調査と見学で博物館へ来館**

平成28年10月4日(火)、秋田市立勝平中学校3年生3名が「秋田の鉱山」についての調査のために、鉱業博物館を訪れました。「現在、秋田ではどのような鉱産物が採れているのか」「秋田で採れた鉱産物は、どのように使われているか」などの質問に、千田技術長がパネルや資料を用いて解説しながら答えました。

その後、千田技術長の説明を受けながら館内を見学し、ノートに記録したり写真を撮ったりし、熱心に学んでいました。

**お知らせ****平成28年度第3回鉱業博物館開放講座**

天気予報は当たるのか?  
— 確率と統計の考え方 —

日時: 平成28年11月16日(水)  
14:00~15:00

講師: 西谷 忠師氏(秋田大学名誉教授)

会場: 鉱業博物館 3階 講堂

入館・聴講ともに無料。事前申込は不要です。

**鉱業博物館無料開放**

**11月3日(木)**

教育・文化週間(文化の日)のため無料開放します。  
ご来館お待ちしております。

**休館日のお知らせ**

平成28年12月から平成29年2月までの期間、  
**日曜日・祝日は休館いたします。**

年末年始は**12月23日(金)から翌年1月5日(木)**  
**までの期間、休館いたします。**